

若手技術者の声(現場のやりがい)

平成28年度42号大台地区橋梁補強補修工事 アイトム建設(株)

山田 卓哉(やまだ たくや) ※入社4年目

建設業に入った動機

大学生生活の4年間で得た知識を元に仕事を始めて行く上で、成果が残って仕事をした実感の持てるものが良いと思い、構造物製作という地図に成果が残る仕事が自分にピッタリであると思ったからです。



仕事の魅力

現場改善の為、設計図書を基に発注者との協議の上、現場にあった方法で、現場内の仕事が円滑になるよう考案し、自分たちで進めていける点に魅力があると思います。

工事の概要

現在担当している工事は、三重県松阪市の国道42号の三渡橋を耐震補強するもので、国道42号を地震に強い安全な道路にする工事を行っています。



現場での自分の役割

現場での仕事は、測量、出来形管理、写真撮影そして現場での安全管理を担当しています。

安全管理は、現場の最優先事項で、工事に携わり、安全に施工をやり遂げる大切さと難しさを実感させられるものです。

今回の現場は、潮の満ち引きで作業可能時間が毎日異なるため、安全に作業できる時間を予め現場作業員と相談して決めたり、潮の上がり具合を監視して作業員に作業終了時間を知らせるといったスケジュール管理を担当しています。また作業が安全にできるように現場の状況にあわせて、架空線や既設橋梁へ重機が接触しないための監視と注意喚起標識の設置を行う等の工夫をする役割を担っています。

